

神原 宏一郎の活動報告 2014年1月1日～3月31日 (抜粋) ※印は公務

日々の活動についての詳細は神原 宏一郎ホームページの日記をご覧ください！
http://www.geocities.jp/positive_square/diary.html

2014年1月

- 6日 豊中商工会議所新年賀会
- 11日 豊中えびす祭り
- 12日 消防出初式・新春上野フェスタ
- 17日 豊中市民間保育園連合会研修会・新年互礼会
- 21日 豊中市私立幼稚園新年互礼会
- 25日 市政報告会・第24回高校生英語弁論大会
- 31日 関西若手議員の会政策勉強会



2014年2月

- 3日 未来とよなか会派視察(北九州市)
- 4日 未来とよなか会派視察(春日市)
- 5日 豊中市議会空港問題調査特別委員会 ※
- 6日 豊中私立幼稚園連合会合同学習会
- 9日 桜ライン311 in 豊中
- 11日 うえの歩こう会
- 21日 予算内示会 ※
農業委員会 ※
- 25日 3月定例会 本会議 ※
- 26日 学校給食視察(島田小学校)



2014年3月

- 1日 上野連合自治会役員会
- 3日 3月定例会 本会議(未来とよなか代表質問) ※
- 5日 3月定例会 本会議 ※
- 6日 3月定例会 本会議 ※
- 10日 習熟度別授業視察(第7中学校)
- 11日 文教常任委員会傍聴 ※
- 12日 建設水道常任委員会傍聴 ※
- 13日 総務常任委員会傍聴 ※
- 14日 豊中市立第11中学校卒業式
- 18日 豊中市立上野小学校卒業式
- 19日 環境福祉常任委員会(神原在籍) ※
- 22日 隠岐の島・豊中豊友親善交流会
- 23日 上野連合自治会全体会
- 24日 3月定例会 本会議 ※
- 26日 農業委員会 ※
- 28日 北消防署千里出張所竣工式 ※



豊中の未来を描こう！！

神原 宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

発行 2014年4月

VOL. 90

二期目の任期もあと1年となりました

豊中市議会議員 無所属・未来派



関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

◆ 3月定例会・代表質問と答弁 ◆

① 民間活力の導入について
 Q. 民間で出来ることは民間で行い、行政は行政でしかできないこと、公務員でなければできない仕事に集中すべきと考えますが市の見解は？
 A. 民間において「できるできない」という考え方だけではなく、行政において直接担わなければならないものは何かという観点からも市民の役割分担を考える必要があると考えている。
 Q. これまで8工の保育園を民営化してきたが、市はこれまで民営化前後の比較をどのように行い、民営化したことによる効果の評価しているのか？
 A. 経費の面で、民間保育所は、国庫負担金、市立保育所は、地方交付税の算定基礎に含まれた形となっており、直接比較することは困難だが、民営化前の平成16年度の民営化後の平成20年度を比較すると、一般財源で、約3億7千万円減少している。

② 市庁舎等での特定規模電気事業者の活用について
 Q. 特定規模電気事業者を含めた電力調達入札の実施に対する市の見解は？
 A. 他部局の所管施設も含めより効率的、効果的、電力調達の手法について検討を進めていく。

③ 放置自転車問題について
 Q. 豊中駅周辺の放置自転車全てを収容できるほどのスペースは駅近接に確保が困難な為、人工広場の1階部分やエトシ豊中の周辺にボックス型の地下駐輪場を設置してはどうか？
 A. 地下に大きな空間が必要であり、豊中駅周辺の地下にはデッキの基礎や電気・水道・下水道などの埋設物があり、現状では、設置は難しいものと考えている。

④ 学校給食の残飯堆肥化事業について
 Q. 初期投資も含め、これまでにかかった経費その総額は？
 A. もし、緑と食品のリサイクルプラザを閉鎖し、生ごみ・剪定枝堆肥化事業を止め、学校給食の残菜や残飯を焼却処分した場合にかかるコストはどれくらいになるか？
 A. 初期投資を含めたこれまでの経費の総額は約3億9千万円で、生ごみ・剪定枝堆肥化事業を中止し、学校給食の残菜や残飯及び剪定枝を焼却処分した場合の費用は、年間800万円程度になると想定。

⑤ 公園利用について
 Q. 公園内での球技を禁止している理由は？
 A. 一律に球技を禁止する趣旨ではなく、他の利用者等の安全や迷惑を省みない利用を防止するとともに、他の利用者の方が、注意しやすくなることを考えて設置している。

収支報告

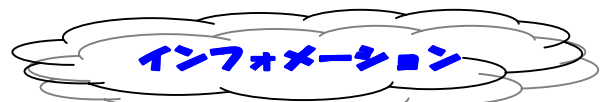
2014年1月～3月分

収入	
議員報酬(注1)	¥1,996,800
合計	¥1,996,800
支出	
会派会費	¥30,000
所得税	¥163,941
議員団費	¥9,525
事務所費用へ	¥900,000
生活費	¥893,334
合計	¥1,996,800

(注1) 農業委員報酬含む
 (注2) イベント参加費・カンパなど
 (注3) 勉強会参加など

神原事務所 2014年1月～3月分

収入	
前月繰越残高	¥2,270,726
神原宏一郎議員報酬より	¥900,000
その他(注2)	¥8,000
合計(1)	¥3,178,726
支出	
家屋費(イベント会場)	¥219,400
光熱費	¥21,942
通信費	¥19,525
印刷費	¥101,400
備品費	¥514
消耗品費	¥7,401
交通費	¥0
人件費	¥427,500
その他(注3)	¥329,700
合計(2)	¥1,127,382
次月繰越(1)-(2)	¥2,051,344



明日への架け橋 (前向きサロン)

日時: 4月26日(土)
 午前10時～12時
 場所: 堀田会館2階第一料理教室
 (阪急バス豊中高校前から徒歩5分)
 参加費: 無料
 主催: 前向きひろば
 お問い合わせは 06-6854-5664 まで

参加者みんなで情報共有・意見交換出来ればと思っています。
 この春の議員インターン生の活動報告も予定しています。
 気軽にご参加下さい！！

発行元 前向きひろば ~Positive Square~

〒560-0021 豊中市本町3-1-20 エルビル2階
 TEL&FAX: 06-6854-5664
 平日(祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。
young_spiritjp@yahoo.co.jp
http://www.geocities.jp/positive_square/
 「つながり日記」毎日HPで更新中！！



※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。

それぞれの質問についてのまとめとその他の代表質問

- 民間活力の導入について・・・
- 市庁舎での特定規模電気事業者の活用について・・・
- 放置自転車問題について・・・
- 学校給食の残飯堆肥化事業について・・・
- 公園利用について・・・



皆さまの「意見・感想」をお聞かせ下さい。

<積極的な民間活力の導入を>

～行政ももっとスリム化が必要！！～

行政が直接担わなくても良い事業や業務がたくさんあり、行政はもっとスリム化できるはず。多くの事業が民間企業によって担われ、民間企業は他社との競争下で消費者に選ばれるための工夫をしています。民間活力の導入を、より一層積極的かつ迅速に実施するべきです。さらに、市民が納得のいく「行政が担っている事業において、直接行政が担わなければならない理由」について説明責任を果たすべきです。

<図書館が求められるものとは>

～市民ニーズに合わせた予算配分を～

(神原の現状認識)
市民が図書館に特に求めていることは、蔵書数の増加や会館日数・時間の拡大である。

- (神原が必要と考える施策)
- ①現在、9館ある図書館の配置見直し
 - ②貸出、返却の自動化
 - ③整理業務や窓口業務の委託化
 - ④図書館司書の集約化
 - ⑤利用者の利用履歴の活用(オープンデータの活用)

機械化によるセルフ化や単純業務の委託化、専門職員の集約化等による人件費の削減及び図書館の配置見直しによるコスト削減をし、新たに生じた財源を図書購入費に充当し、市民ニーズに合わせた予算配分をすべきです。また、図書館利用者の利用履歴を有効活用するシステムを構築し、利用者サービスの向上に努めるべきです。

<特定規模電気事業者の活用で電気代削減>

～関西電力との随意契約はモッタナイ～

これまでのような関西電力との一社独占的な随意契約ではなく、特定規模電気事業者を含めた電力調達の競争入札を実施すれば、競争性が図られ、より安価でサービスの質の高い電力供給を受けられる可能性があります。特定規模電気事業者から電力を調達し、コスト削減を実現した自治体が増えてきており、豊中市も電力調達のあり方を検討すべきです。

※特定規模電気事業者とは、電力の自由化で特定の需要者に対し電力の小売をする、関西電力など既存の電力会社以外の業者のこと

<保育所・幼稚園の公私間格差の解消を>

～更なる民営化を模索すべき！！～

- (神原が更なる民営化を主張する理由)
- ①公立と民間で業務やサービス内容に差がない
 - ②公立と民間で児童一人にかかる事業コストに差がある(公立保育所**14万8000円**、民間保育所**12万1000円**)
 - ③過去の民営化で**約3億7000万円**のコスト削減を実現
 - ④市も過去の民営化に対して肯定的な評価をしている

上述のような客観的なデータ、事実に基づいて、保育所の更なる民営化や公立保育所の必要数を検討すべきです。

<学校給食だって民間委託できる>

～長期休暇中は仕事がなくなる！？～

- (神原が学校給食業務の民営化を主張する理由)
- ①従事する職員の人件費は総額4億円以上と高額
 - ②夏休みなどの長期休暇中に職員がする仕事に疑問
 - ③学校給食の業務委託をする自治体の増加
 - ④大幅なコスト削減と給食内容や給食食器の改善を実現している自治体の存在
 - ⑤市立豊中病院の調理業務は民間委託し、サービスの向上及び6255万4千円のコスト削減を実現
 - ⑥学校給食の残菜・残飯量の高止まり

新学校給食センターの建設が進められていますが、新たな施設では民間事業者による業務委託をすべきです。

<子どもたちが自由に遊べる公園に>

～球技禁止看板は誤解を招く～

今回の代表質問で公園内の球技禁止の看板は、一律に球技を禁止するものではなく、他の利用者等の安全や迷惑を省みない利用を防止するためのものであることを明らかにしました。つまり、球技禁止の看板が設置されていても、**節度を保った球技はして良いということです。**

しかし、「球技禁止」の文字を見て、子どもたちが公園でのボール遊びを躊躇ったり、保護者や市民が「公園で子どもたちが自由に遊ぶことができない」など誤解を与えているのが実態です。

公園で子どもたちがボール遊びをすることに不満や不安を抱える方もいるかとは思いますが、安易に子どもたちの遊ぶ機会を奪って解決しようとするのではなく、子どもたちが思いっきり遊ぶことを最優先に考えた環境整備を模索すべきです。

<高額すぎる学校給食の残飯堆肥化事業>

～毎年3000万円の支出はモッタナイ～

- (現状の問題点)
- ①学校給食の食べ残しが毎年**約170～180トン**発生
 - ②残飯・残菜の堆肥化事業に**約3000万円/年**も支出(内、施設管理に伴う人件費が約1100万円、機械の維持管理費が約435万円、光熱水費が約165万円、堆肥化事業委託料が約880万円)
 - ③12年前に事業開始し、総額**約3億9000万円**も支出
 - ④製造した堆肥『とよっぴー』は原価割れで頒布原価1300円/10kgの製品を無料か有料(200円/10kg)で頒布
 - ⑤堆肥化せず焼却処理した場合、**約800万円/年**で済む

(神原の主張)
学校給食の残飯・残菜の堆肥化に総額約3億9千万円もの税金を費やし、焼却処理すれば年間約800万円の歳出で済むことからして事業の見直しが必要です。堆肥化事業自体を否定しませんが、焼却処理に係る費用と同額程度の経費で堆肥化事業を実施すべきです。一方、高止まりしている学校給食の食べ残しの抑制策は別途講じる必要があると考えます。

<なぜ、事業者のごみの処理費に税金を投入？>

～年間1億5千万円もの支出～

Q. 事業者は事業活動によって生じた廃棄物を、自らの責任で処理しなければならないはずだが、実際の処理にかかる費用が約12円/kgに対し、事業者は8.7円/kgしか徴収せず、その差額は市が税金で負担している。その結果、毎年**約1億5000万円**も市税が支出されている。なぜ、税金で事業者のごみ処理をしているのか？また、事業系ごみの削減状況は？

A. 事業者は事業系一般廃棄物をクリーンランドに搬入し、市の条例で定められた施設使用料を含め、処理に係る費用を負担しているため、何ら問題ない。事業系ごみは平成21年度の45619トンに対し、平成24年度は45171トンで448トンの削減に留まっている。

(神原の意見)
事業者が排出したごみ処理費の一部に市税を充当しているのに、問題意識を持たない市の感覚はかなり問題です。施設使用料を実際処理にかかる費用相当分に改定し、市の財政負担や事業系ごみの抑制を図るべきです。

<少子高齢化に対応した基金の積み立てを>

～世代間の公平性の確保を！！～

Q. 突発的な事象に対応するための財政調整基金や借金を返済するための減債基金の積み立てについて一定の目標額を設定するべきではないか？

A. 財政調整基金や減債基金への積み立て目標額を設定する考えはない。

(神原の意見)
景気変動や大規模災害などによる急な歳入の減少や歳出の増加が発生する可能性があり、財政調整基金の積み立て目標額を設定すべきです。また、世代間の負担の公平性を確保するため減債基金の積み立て目標額も設定しておくべきです。さらに、現在の市民サービスに要する費用が将来世代のツケ払いにしているか確認するとともに、現在の世代と将来世代の公平性の観点から、借金の仕方、返済計画、基金の積み方を再検討すべきです。

<新たな放置自転車対策を>

～豊中駅周辺について～



- (神原の提案)
- ①駅近接にコイン式駐輪機の増設
 - ②人工広場の1階部分やエトレ豊中周辺にボックス型地下駐輪場の設置
 - ③エトレ豊中前の放置自転車対策として、エトレ豊中の関係者や周辺の商店主に厳格な指導と対策要請

～豊南市場前 仮設駐輪スペースについて～

- (現状)
- ①設置から20年以上が経過し、常設化されている
 - ②管理体制が不十分で、利用時間(9時～17時)外や1時間を超える駐輪が目立つ
 - ③歩行者などに迷惑かつ危険な状況を誘発

- (神原の提案)
- ①仮設自転車整理ゾーンを一刻も早く撤去
 - ②既存の駐輪場への誘導
 - ③駅近接にコイン式駐輪機の設置
 - ④豊南市場や近隣事業者による放置自転車の対策要請

「未来とよなか」代表質問
その他の一部です。



「未来とよなか」代表質問の全容はホームページでご覧頂けます。

http://www.geocities.jp/positive_square